

境 町 洪水ハザードマップ 水害に備えましょう

緊急時の連絡先

名 称	所 在 地	電 話 番 号
境町役場 生活安全課	境町 391-1	0280-81-1300
境警察署	境町大字長井戸 51	0280-86-0110
坂東消防署境分署	境町 422	0280-87-2992
国土交通省 利根川上流河川事務所	埼玉県北葛飾郡栗橋町北 2-19-1	0480-52-3956
茨城県		
河 川 課	水戸市笠原町 978 番 6	029-301-4477
消防防災課	〃	029-301-2873
境土木事務所	境町西泉田 1293	0280-87-1231

我が家の防災メモ

地図を見て、家族で話し合いながら書き込みましょう。

家族やご近所同士で避難所まで実際に歩いて避難ルートを確認しましょう。

我が家の避難場所	Tel：			
家族の集合場所	Tel：			
緊急時の連絡先	Tel：			
家族の名前	生年月日	血液型	既往症	連絡先（学校・会社）

避難時の心得

正確な情報収集を

ラジオやテレビで最新の気象情報、災害情報、避難情報を確認しましょう。



避難の呼びかけに注意

危険が迫ったときには、役場や消防署から避難の呼びかけに注意し、呼びかけがあった場合には速やかに避難してください。



2人以上での避難を

避難するときは動きやすい格好で、単独行動を避け2人以上での避難を心がけましょう。



避難する前に

避難する前に、電気・ガスなどの火元を消し、避難場所を確認しましょう。



段差・溝に注意を

避難する時はできるだけ高い道路を選び、浸水している場所では溝や水路に十分注意しましょう。



万一逃げ遅れた場合には

避難が遅れて浸水してしまった場合は、建物の二階や屋根などの高い場所に移動し、落ちて助けてください。



車での避難は控えて

車での避難は、緊急車両の通行の妨げや駐車スペースの問題等がありますので、特別の場合を除きやめましょう。
また、水防活動の妨げになりますので、自動車を堤防や道路に放置しないようにしましょう。



災害時要援護者への協力を得て

高齢者や乳幼児、身体の不自由な方、外国人などは、情報把握や避難活動に時間がかかるため、早めに避難させましょう。また、ご近所の災害時要援護者の避難に協力しましょう。

高齢者・病気の方

複数の方で協力しましょう。
緊急の際は、ロープなどを使い、背負って避難しましょう。



目の不自由な方

「お手伝いしましょうか」などと、まず声をかけましょう。
杖を持っていない側にまわり、肘のあたりを軽く持たせて、半歩前をゆっくりと歩きましょう。



体の不自由な方

車椅子の場合は、必ず3人以上で協力し、あがるときは前向きに、下がるときは後ろ向きで避難しましょう。



耳の不自由な方

話すときは、近くで相手にまっすぐ顔を向け、口を大きくはっきりと動かしましょう。
紙に書いたり、身振りなどで情報をわかりやすく伝えましょう。



大雨の基礎知識

雨の降り方と強さ

雨の降り具合を確認し、洪水の危険度をチェックしましょう。

やや強い雨 …まだ安心です	強い雨 …どうぞう注意を	激しい雨 …テレビ・ラジオなどで雨の様子をチェック	非常に激しい雨 …身を守る準備を	猛烈な雨 …恐ろしい氾濫の可能性がります
1 時間に 10～20mm 雨の音で話がよく聞かれない。	1 時間に 20～30mm 土砂降りの雨。傘をさしてもぬれてしまう。	1 時間に 30～50mm バケツをひっくり返しそうな激しい雨。	1 時間に 50～80mm 海のように降り、前が見えないほどの雨。	1 時間に 80mm 以上 息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じます。
地面に水がたまりがでる程度の雨です。	小さな河川ならは氾濫することもあります。	山崩れや崖崩れなどが発生しやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要です。	中小河川がはん濫し、土砂災害が発生・拡大する可能性が高くなります。	

気象情報

雨の降り方により、気象庁（水戸地方気象台）から発表されます。（基準：平成 20 年 6 月 30 日現在）

	大雨注意報	大雨警報	洪水注意報	洪水警報
状況	大雨による被害または重大な被害が予想される場合		洪水による被害または重大な被害が予想される場合	
1 時間雨量	30mm 以上	60mm 以上	30mm 以上	60mm 以上
3 時間雨量	50mm 以上	—	50mm 以上	—

注 1 大雨注意報及び洪水注意報の場合には、各時間雨量かつ総雨量が 70mm 以上が条件となっています。

注 2 大雨警報及び大雨注意報の場合には、時間雨量のほか土壌雨量指数基準が設定されています。

注 3 洪水警報及び洪水注意報の場合には、時間雨量のほか流域雨量指数基準が設定されています。

避難情報の種類と行動

洪水時の避難情報と避難行動には以下のものがあります。

避難情報の種類	町からの呼びかけ	とるべき行動
避難準備情報	大雨洪水警報が出ました。（〇〇川はん濫警戒情報が発令されました。） 〇〇川が増水しています。 町から提供する情報に注意してください。	防災無線、ラジオ、テレビ等で情報を確認しましょう。 非常時持ち出し品リストを再チェックし、いつでも避難できるように準備をしましょう。 高齢者や子供は早めに避難させましょう。
避難勧告	〇〇川〇〇地区の堤防が決壊する恐れがありますので、避難を始めてください。	あわてず、指定された避難場所に速やかに避難を始めましょう。 高齢者や子供、体の不自由な方などの避難に協力し、お互い助け合って避難しましょう。
避難指示	〇〇川〇〇地区の堤防が決壊する危険があります。直ちに、最寄りの避難場所に避難してください。	指定された避難場所に直ちに避難しましょう。

日頃からの備え

非常持ち出し品の準備を

避難する時の荷物は必要最低限とし、事前に準備しておきましょう。



避難場所や避難路の確認を

この地図で自分の地区の避難場所と安全な避難経路の確認をしておきましょう。



避難時持ち出し品リスト

非常時の持ち出し品は日頃から準備し、定期的にチェックしましょう。

☐ 衣類 ☐ 下着 ☐ タオル ☐ ハンカチ ☐ 軍手	☐ 懐中電灯 ☐ 携帯ラジオ ☐ 携帯電話 ☐ 乾電池 ☐ マッチ・ライター ☐ 缶切り ☐ ろうそく
☐ 非常食 ☐ 水 ☐ 貴重品 ☐ 現金 ☐ 印鑑・預金通帳等 ☐ 免許証・保険証等	☐ 医療品 ☐ ガーゼ ☐ ばんそうこう ☐ 傷薬 ☐ 包帯 ☐ 消毒液 ☐ 脱脂綿 ☐ 目薬 ☐ ティッシュ
☐ その他 ☐ 洪水ハザードマップ	☐